

介護サービスとは

ケアプランの作成



居宅サービス



地域密着型サービス



施設サービス



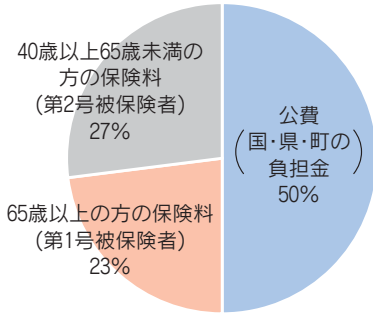
住宅の改修



福祉用具関連サービス



介護保険の財源割合



介護保険制度は、介護が必要な人や介護する家族の負担を社会全体で支えることを目的につくられたものです。

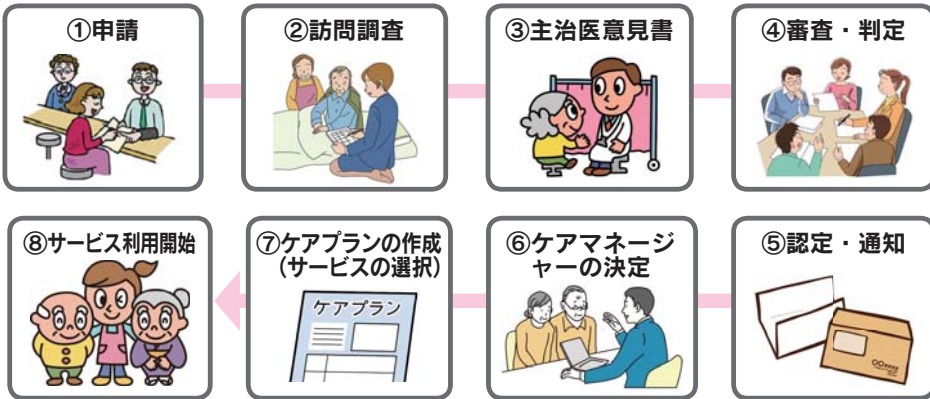
40歳以上の方が被保険者として保険料を納め、介護や支援が必要となった場合は、1割から3割の自己負担で介護サービスを利用することができます。

介護サービスの費用は、利用者本人が1割から3割負担した分の残りを、被保険者が負担する保険料と、公費(国・県・町の負担金)で賄っています。

なお、令和3年度の町の介護サービスの要した費用は、およそ22億8491万6千円でした。

申請手続き

身の回りのことを自分でできなくなったり、手助けが必要になったとき、介護サービスを利用するためには、どれくらいの介護や支援が必要か認定を受ける必要があります。



支援

地域包括支援センター(高齢者支援・介護相談)の役割

町には、高齢者の方が住み慣れた地域で安心して暮らせるようにサポートを行う「地域包括支援センター(高齢者支援・介護相談)」があります。

①さまざまな相談に対応します



例えば…

- ・介護サービスを受けたいけど、どうしたらいい?
- ・高齢者世帯(一人暮らし)なので何かあったときに心配
- ・近所の高齢者が心配

②高齢者の権利を守ります



例えば…

- ・お金の管理や契約が心配
- ・虐待の不安
- ・訪問販売などの被害にあっていないか心配

③介護予防を推進します



要介護にならないように、介護予防支援を行います。

④包括的・継続的ケアマネジメント



地域の関係機関と連携・協力できる体制づくりを行い、さまざまな相談に専門スタッフがサポートしています。

問 地域包括支援センター(高齢者支援・介護相談) ☎80-3339(月～土曜日、午前8時～午後5時)
※開設時間外には緊急時の相談等に対応できる体制をとっています。